

「松山ブロックごみ処理広域化基本構想（案）」へのご意見とこれに対する町の考え方

意見提出者 1名、提出意見 3件

番号	いただいたご意見	ご意見に関する町の考え方
1	<p>松山ブロックごみ広域化計画を、広く町民に知らせる努力をしているようには思えない。町民全員の未来に関わる問題なのだから、各地区で住民説明会を開くなど、広く町民に知らせる努力をするべき。計画案が決定してから説明会を開いても遅い。</p>	<p>本構想は、広域化の検討を具体的に進めていくための基礎資料として策定するものであり、構想に記載された内容は、決定事項としてお示しするものではありません。なお、本構想を策定・公表した後に、町民向けの説明会も行う予定としています。具体的な日時や場所等は未定ですが、決まり次第、広報誌や町ホームページなどで周知いたします。</p>
2	<p>第6章 広域処理の効果「温室効果ガス削減」と書かれているが、バイオガスなどの方法も検討するべき。焼却施設ありきではないのか。</p>	<p>可燃ごみ処理方式は、堆肥化やメタン化等を含めた様々な方式を比較し、現時点では「ストーカ式焼却炉が望ましい」としていますが、詳細版7-10頁でも、「ただし、施設整備計画を策定する際などには、詳細な検討が必要と考えられます。」と記載するなど、もとより決定事項としてお示ししているものではなく、今後、本構想を基に、地元の方々や松山ブロックごみ3市3町の住民の意見などを伺いながら、松山ブロックごみ処理広域化検討協議会で議論を重ねて決定することとしています。</p> <p>頂いたご意見は、本構想の段階では反映しませんが、今後ごみ処理施設の整備に係る詳細な検討を行う際の参考とさせていただきます。</p>
3	<p>第7章 施設整備の方向性（7-16）建設予定地を松山市南クリーンセンターと想定して書かれているが、順序としてまずは地元住民の了解を得てから進めるべき計画。砥部町としては町外へゴミを搬出するのだから楽なことだが、地元民にしたら、市外のごみを受け入れるための大型焼却炉建設には同意できないだろう。</p>	<p>建設地や処理方式などの各項目については、もとより決定事項としてお示ししているものではなく、本構想を基に、今後地元の方々や松山ブロック3市3町の住民の意見などを伺いながら、松山ブロックごみ処理広域化検討協議会で議論を重ねて決定することとしています。</p> <p>頂いたご意見は、本構想の段階では反映しませんが、今後ごみ処理施設の整備に係る詳細な検討を行う際の参考とさせていただきます。</p>